まちづくり活動事例のご紹介

ふるさとの活性に向けての取り組み事例をご紹介します。

鹿児島県薩摩川内市
「地域のことを地域の人で～人・心・自然ふれあう斧渕！」

1　世代間交流を深めるために～身近に現存する地域資源に着目

鹿児島県薩摩川内市の斧渕地区は、旧東郷町の中心に位置し、平成１６年の市町村合併によって薩摩川内市が誕生したことを受け、斧渕地区では、市と市民の共生・協働活動の推進を図るため、平成１７年４月に「斧渕地区コミュニティ協議会」が設立された。

近年核家族化が進み、子どもと地区住民が接する機会が少なくなってきた。このため、斧渕地区コミュニティ協議会は、地区と学校が中心となって地域の教育力を高めるとともに世代間の交流も図るため、「おのぶち塾」を立ち上げた。この取組で着目したのは、身近に現存する地域資源である。

2　「おのぶち塾」の取組～地域資源を自らの手で

「おのぶち塾」は、地域の教育力を高め、青少年の健全育成を図るための取組であるが、子どもだけではなく、今まで交流のなかった世代間の交流を図り、高齢者の能力を活かして一緒に活動してもらうことも目的としている。

「おのぶち塾」の最初の活動は、堤防に植えていた菜の花から菜種を取る「菜種落とし」であった。これは、世代間の交流が図れただけでなく、身近に現存する地域資源を活用した昔ながらの方法での体験学習ができたことが地区民に好評であった。このことから、「おのぶち塾」は、しめ縄・竹ぼうきづくり、鰻・カニの放流、米プロジェクトへとその活動が広がっていった。

「おのぶち塾」は、今では幅広い活動を行っている。最初の活動である「菜種落とし」は引き継がれ、毎年大勢の参加者が昔ながらの農機（唐箕）を使って菜種を取る作業に取り組んでいる。活動の際にみんなで食べるおにぎりは、米プロジェクトで収穫した米である。昼食づくりは、以前は高齢者が中心に行っていたが、子育て世代の方々が率先して取り組むようになり、世代を超えて地域づくりへの思いが浸透してきた。

また、休耕田を利用した米プロジェクトでは、収穫した米が親子料理教室、味噌加工、米粉を使ったパンづくり及び高齢者の活動「いきいきサロン」の食事会に材料として使用されている。このようにこのプロジェクトは、交流を伴う米の活用に取り組むものになっている。

さらに、「おのぶち塾」では、幼稚園・小学校運動会の緑門作り、小学生による鰻・カニ放流活動など、自然・人のふれ合いを中心にした様々な活動も進められている。

このほか、わらを使って中学生と高齢者がしめ縄づくりを昔の技術を伝承する取組も行なわれている。

3　事業の成果～交流による活動展開の向上

「おのぶち塾」の最初の目的は、世代間の交流を深めることであったが、活動を通して他にも様々な成果が現れてきた。まず１つの地域資源の活用から活動の幅が広がり、地区内にある様々な地域資源を有効活用することができた。例えば、休耕田活用による景観づくり、鰻などの放流による川の環境保全等を通じて、地域資源の大切さも認識されつつある。

また、「おのぶち塾」では、最初は子どもと高齢者が対象であったが、現在では子育て世代まで参加者が広がり、活動を楽しみにしているボランティア参加者も増えた。地区住民の地区に対する意識の変化が現れ、地区の活性化につながっている。さらに、活動に参加する一人ひとりが地域の資源になりつつある。

4　今後の方向～さらなるふれ合い活動を目指して

斧渕地区コミュニティ協議会は、現存する地域資源を活用した体験学習を行うほか、活動を通して住民が豊かな心を持ち、ふれ合いを大切にしていくこと期待して「おのぶち塾」に取り組んでいる。これからも様々な地域資源や体験学習のテーマを模索し、人とのふれ合いを中心とした「おのぶち塾」の活動の幅を広げていくこととしている。

消防団の機械器具審査会が開催されました

平成２６年１１月２日（日）、天草市消防団五和方面隊の機械器具審査会が実施されました。機械器具審査会は、五和町内にあります５個分団２５の部に配備されている、積載車や小型ポンプなどの機械器具や格納庫の整備状況、小型ポンプの始動要領、操作員の規律などを審査するものです。消防団の団員のみなさんは、１０月中頃から昼間の仕事でお疲れの中規律訓練や格納庫の清掃などを行ってこられました。大変お疲れさまでした。

なお、審査会の結果は次のとおりです。鬼池地区におきましては、第２分団第１部が躍進賞を受賞と、健闘されました。おめでとうございます。

１位	第５分団	第３部（城河原地区）
２位	第５分団	第５部（　〃　）
３位	第５分団	第４部（　〃　）
優良分団	第５分団	
躍進賞	第２分団	第１部（鬼池地区）

まだまだ空気が乾燥して、火災の起きやすい日が続きます。住民の皆様におかれましては、火の取り扱いには十分に注意していただきますようよろしくお願いいたします。

河川清掃が実施されました！

水の流れを良くし、安全で住みやすい鬼池地区にすることを目的に、各地で『河川清掃』が２月１５日（日）に実施されました。河川沿いの除草や竹、雑木の伐採除去等が行われ、きれいな河川になりました。ご参加くださいました皆様に心から感謝を申し上げます。

ご寄付の御礼

香典返しをいただきました。ご厚志に感謝し、ありがたく地域の活動に活用させていただきます。

宮﨑　信吾　様
佐藤　敏隆　様
池﨑　雅伸　様
毛戸さよみ　様

（平成２６年１０月２３日から平成２７年１月３１日まで・順不同）